国立大学法人岩手大学理工学部教員公募要領（宇宙工学）（期間延長）

1．職名及び人員

准教授または講師　１名

（講師の場合はテニュア・トラック。ただし、テニュア付与時の職位は准教授。採用者には研究主宰者（PI）として研究室を運営し、研究・教育にあたっていただきます。）

2．所属及び担当

理工学部　理工学科　機械知能航空コース（学士課程）

総合科学研究科　理工学専攻　機械・航空宇宙コース（修士課程）

理工学研究科　システム創成工学専攻　機械工学分野（博士課程）

3．専門分野

宇宙工学に関連する分野

4．教育担当科目

| | |
|---|---|
| 専門科目：学部 | システム制御工学、ロボット工学、航空宇宙システム工学、航空宇宙構造工学、推進工学、宇宙環境工学の科目から１科目、機械リサーチ研修、卒業研究 |
| 大学院（修士課程） | 宇宙工学、特別研修、特別研究 |
| 大学院（博士課程） | 機械工学系特別演習Ⅰ・Ⅱ |

教養教育科目：教養教育等の全学実施体制を図るため、採用分野を踏まえ、「教養教育科目」又は「専門基礎科目」から１科目以上を必ず担当していただきます。

さらに、多様化する学びのニーズに応えるとともに、多様かつ高度なメディア活用を図るため、教養教育科目の学問知科目（学問知として、応募者の研究専門分野について、所属する学部以外の低年次学生にも理解できる難易度の講義科目を想定）を担当いただく場合には、遠隔授業用オンデマンドコンテンツの作成及び動画シラバス（概要紹介）を必ず作成していただきます。遠隔授業用オンデマンドコンテンツは、１単位（１回１００分全７回）×２科目（２単位分）以上、又は２単位（１回１００分全１４回）×１科目（２単位）以上）分の授業内容です。

5．応募資格

次の要件を満たす者

(1) 博士の学位を有する方

（2）研究主宰者（PI）として研究室を運営し、学部学生および大学院生の教育研究指導と、先進的な研究を推進できる方

（3）教育の遂行に必要な日本語と英語の能力のある方

（4）大学構成員として、適切に組織運営を担うことができる方

（5）今後、宇宙工学に関連する分野の発展に貢献し、航空宇宙工学関連学会で活発に活動できる方

6．着任時期

令和 9 年 4 月 1 日以降

7．任期

准教授の場合

任期なし

講師の場合

任期 5 年。ただし、採用から 3 年経過する日までに中間評価、テニュア･トラック教員としての期間満了日の 6 ヶ月前までにテニュア審査を行い、任期中にテニュア付与に必要とされる目標値を達成したと判断された場合は、テニュア（准教授、任期なし）が付与されます。なお、中間評価において、特に優秀な評価を得た場合は、その時点でテニュア付与の適格性について審議する場合があります。本学のテニュア･トラック制に関する規則は、下記 URL をご覧ください。

【国立大学法人岩手大学テニュア・トラック制に関する規則】
https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf

8．待遇

給与・手当：本学規定に基づき支給（年俸制。ただし退職手当は退職時に支給）
勤務時間：専門業務型裁量労働制　みなし労働 1 日 7 時間４ 5 分
保険：雇用保険、社会保険、労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入
休日：土日祝、年末年始等

9．提出書類

（1）　履歴書（写真貼付、E-mail アドレス、所属学会、賞罰を記入）

（2）　専門分野における教育業務経験の概要（①講義担当実績（新卒の場合や大学以外勤務の場合は社内教育や学生時代の TA などの実績）やその評価、②卒業研究・修士研究・博士研究の学生の指導（補助）経験、③指導学生等の受賞歴など）（A4

用紙１枚程度）

(3)　研究業績リスト（①査読付き学術論文、②著書、③国際会議論文（フルペーパー査読・アブストラクト査読・査読なしを区別)、④解説・総説、⑤研究報告、⑥口頭発表、⑦特許（特許査定・未査定を区別）に分類して記載。）応募者が第一著者または Corresponding Author の場合には、論文の著者名に「＊」を付記すること。

(4)　採択済み代表的論文の別刷（コピー可）：５編以内。なお、選考の段階で、学術論文および国際会議論文（査読有り）のすべての別刷り（コピー可）を提出していただきます

(5)　これまでの研究業績の概要（A4 用紙 2 枚程度）

(6)　外部資金獲得状況の一覧（科学研究費補助金、共同研究、奨学寄附金、受託研究等に分類して記載。なお、代表・分担を明記すること）
（大学以外勤務の場合は、守秘義務に差し支えない範囲で社内予算獲得実績や受注実績等のうちご自身の貢献が大きいものを書いてください）

(7)　岩手大学着任後の教育ならびに研究に対する抱負（A4 用紙 2 枚程度）

(8)　応募者について問い合わせ可能な方 2 名の氏名、所属、連絡先（E-mail アドレス、電話番号）

(9)　その他参考となる資料（例えば学協会や国、県、地方自治体等の役員、委員実績、所属大学での役職、委員の実績、海外留学経験、国際会議の運営等）

１０．応募期間

令和 8 年 10 月 22 日（木）～令和 9 年 1 月 22 日（金）必着

１１．選考方法

二段階で選考を行います。

一次選考：書類審査

二次選考：面接等

各選考結果（一次選考を通過された方は二次選考の詳細を含む）は、審査終了次第、電子メールにてお知らせいたします。

岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

准教授の場合

【女性教員採用促進に関する取組】

・女性の優先採用（業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合）
・最大 100 万円の定着支援経費（研究費）の支給
　本学に赴任する女性准教授に対し、研究費として 50 万円×2 年間支給
・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること）
・女性研究者のキャリア支援：https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenreserchers/
・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援※：
https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/
　研究支援員・補助員配置制度、両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育スペース等
※ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援は性別不問

講師の場合

【若手教員採用促進に関する取組】
・最大 200 万円のスタートアップ経費（研究費）の支給
テニュア・トラック教員（講師）に対し、研究費として、採用日から 2 年間分 200 万円を支給

【女性教員採用促進に関する取組】
・女性の優先採用（業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合）
・最大 20 万円の定着支援経費（研究費）の支給
　本学に赴任する女性講師・助教に対し、研究費として、採用日から 2 年間分 20 万円を支給
・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること）
・女性研究者のキャリア支援：https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenreserchers/
・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援※：
https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/
　研究支援員・補助員配置制度、両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育スペース等
※ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援は性別不問

１２．応募書類の提出先

〒020-8551　岩手県盛岡市上田 4-3-5
岩手大学理工学部　機械知能航空コース　コース長 佐々木誠
Tel：019-621-6303（理工学部事務室）　E-mail: makotosa@iwate-u.ac.jp

封筒の表に「准教授・講師（宇宙工学）　応募書類在中」を朱書きの上、簡易書留もしくは

レターパックプラスで送付してください。なお、応募書類は返却いたしません。

１３．その他

応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。